

公 告

平成27年8月28日

支出負担行為担当官
防衛省統合幕僚監部総務部総務課
会計室長 小嶋 雅 仁



次のとおり入札を実施するので、入札及び契約心得（平成26年10月）を熟知の上、参加されたい。

- 1 入札方式 一般競争（制限付）入札
- 2 入札日時 平成27年10月2日（金） 1045
- 3 入札場所 防衛省統合幕僚監部（A棟6F西側 統幕第1中会議室）
- 4 入札参加資格 (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被補佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
(2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
(3) 平成25・26・27年度 全省庁統一資格「役務の提供」のD等級以上に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者。
(4) 防衛省から指名停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。
(5) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の販売又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
(6) 翻訳の進捗及び品質を管理するとともに、官側との連絡調整や校正への対応を行うための体制と管理責任者を有していること。
(7) 自衛隊もしくは米軍に関する公的文書、またはそれに準ずるもの（例：学術論文、機器類の取扱説明書、米国以外の他国軍に関する公的文書等）の翻訳経験を有し、軍事あるいは安全保障に関する専門用語を適切に日本語翻訳できる能力を有するものを翻訳従事者として1名以上確保していること。
(8) 「参加資格に関する適合条件について」第2項に示す書類を期日までに提出し、評価結果において承認を得たものであること。
- 5 入札方法 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に8パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 6 保証金 (1) 入札保証金：免除
(2) 契約保証金：免除
- 7 入札の無効 4の参加資格のない者の入札又は入札に関する条件に反した入札は無効とする。
- 8 契約書の作成 作成する。
- 9 契約条項 役務請負契約条項、談合等の不正行為に関する特約条項、暴力団排除に関する特約条項
- 10 入札に付する事項 (1) 件 名 米軍統合出版物の翻訳
(2) 要求番号 15S1E9031
(3) 規格・履行場所 仕様書のとおり
(4) 数 量 1式
(5) 履行期限 平成28年3月22日（火）
- 11 その他付記事項 (1) この一般競争に参加を希望する者は、「参加資格に関する適合条件について」第2項に示す書類を平成27年9月17日（木）1500迄に提出しなければならない。その際、併せ資格審査結果通知書の写しを提出すること。
(2) 任意にて参考見積書（内訳含む）を平成27年9月11日（金）までに提出されたい。
(3) 郵便入札については、入札日の前日、担当者必着分までを有効とする。
(4) 入札案内（仕様書等）の交付場所、契約条項を示す場所、適合証明書の提出先及び問い合わせ先
〒162-8805 東京都新宿区市谷本村町5-1（庁舎A棟15階）
防衛省統合幕僚監部総務部総務課会計室 契約 迎畑 電話：03-3268-3111（内線30155）

統 合 幕 僚 学 校 仕 様 書		
品名又は件名	仕様書番号	J S O - 1 5 - 9 0 0 6
米軍統合出版物の翻訳	作成年月日	平成 2 7 年 8 月 7 日
	改正年月日	平成 年 月 日
	作成部署名	統合幕僚学校教育課

1 総則

1.1 適用範囲

本仕様書は、統合幕僚学校が使用する米軍統合出版物 2 冊の翻訳（以下、「本作業」という。）について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で使用する用語及び定義は表 1 のとおりとする。

表 1－用語及び定義

連番	用語	定 義
1	品質	専門用語の訳語に一貫性が保たれていること。
		官側からの指摘事項の反映が継続されていること。
		表記及び表現にゆれがないこと。
		機械翻訳をそのまま当てはめたような不自然な日本語でないこと。
		本文の全体を通じて意味及び内容に矛盾が生じていないこと。

2 役務に関する要求

2.1 全般的要求事項

自衛隊としての統合運用研究に関する調査研究、統合教範の起草並びに統合幕僚学校が実施する学生教育に必要な資を得ることを目的として、米軍統合出版物を翻訳する。

2.2 役務実施要領

2.2.1 体制

契約相手側は、以下の体制で本作業を実施するものとする。

- a) 契約相手方は、契約後速やかに作業工程表を官側に提出し、官側の了解を得て実施するものとする。この際、作業工程に変更が生じる場合には速やかに官側と調整の上、修正した作業工程表を提出し、官側の了解を得て実施するものとする。
- b) 契約相手方は、翻訳の進捗及び品質を管理するとともに、官側との連絡調整や校正への対応を行う管理責任者を指定し、その氏名を官側に通知する。
- c) 契約相手方は、自衛隊もしくは米軍に関する公的文書、またはそれに準ずるもの（例：学術論文、機器類の取扱説明書、米国以外の他国軍に関する公的文書等）の翻訳経験を有し、軍事あるいは安全保障に関する専門用語を適切に日本語翻訳できる能力を有する翻訳従事者を 1 名以上指定し、作業を実施するものとする。
- d) 契約相手方は、契約後速やかに翻訳従事者の氏名を提出するとともに、翻訳従事者の上記 c)

項に該当する翻訳経験を提出し、官側の了解を得るものとする。

e) 人員の変更

- 1) 契約相手方は、管理責任者または翻訳従事者を変更する場合には、速やかに官側に通知し、官側の了解を得て実施するものとする。
- 2) 契約相手方は、官側が本作業の実施に関して管理責任者または翻訳従事者の能力が著しく劣ると判断し、要求した場合には、速やかに代替者を官側に示し、官側の了解を得た後作業に従事させるものとする。

2.2.2 翻訳対象原稿

統合幕僚学校が提供する以下の米軍統合出版物 2 冊

Joint Publication 5-0 (Joint Operation Planning) 264 ページ

Joint Publication 3-0 (Joint Operations) 204 ページ

2.2.3 作業実施要領

- a) 契約相手側は、先に Joint Publication 5-0 (Joint Operation Planning) を、次いで Joint Publication 3-0 (Joint Operations) の順に翻訳するものとする。
- b) 契約相手側は、約 2 ヶ月を基準に 1 冊の全文を翻訳し、翻訳案として官側に提出する。
- c) 契約相手側は、下記の手順を基準として、翻訳案提出までの間に、官側による訳語及び表現等の中間校正を 3 回受けるものとする。
 - 1) 全文を概ね 4 分割し、各 1 / 4 の翻訳を終えた時点で、翻訳文を電子データ (Microsoft Word ファイル) で官側に提出する。
 - 2) 官側は、受領した翻訳文の単語、表現に関しての修正を契約相手側に指示する。
 - 3) 契約相手側は、官側から示された修正を、既に終えた翻訳文全部に反映させるとともに、今後の翻訳に指摘事項を反映させる。
 - 4) 契約相手側は、官側からの指示に対して疑義が生じた場合は、官側と協議する。
 - 5) 細部は官側との調整による。
- d) 官側は、契約相手側より提出された翻訳案に対し、全文の校正を 3 回実施する。全文校正実施期間は、1 冊目については翻訳案提出後から約 3 ヶ月間を基準とし、2 冊目については 2 ヶ月間を基準とする。それぞれの実施時期については、官側と調整するものとする。
- e) 契約相手側は、官側の実施した中間校正及び全文校正において出された意見に基づき、訳文の修正を実施するものとする。
- f) 契約相手方は、不測の事態により、上記の中間校正、翻訳案の提出及び全文の校正のそれぞれの作業を、官側との調整によって定められた実施時期までに終了することが困難となった場合は、遅滞なくその旨を官側に連絡し、その指示を受けるものとする。この場合、契約相手方は、作業が困難となった事情を速やかに解決し、作業の遅れを回復するよう努めなければならない。

2.2.4 訳文のレイアウト

- 1) 文字の大きさは 12 ポイントを基準とする。(図表、脚注についてはこの限りではない。)
- 2) 1 行の字数、行数及び字体は任意とするが、字体は統一する。
- 3) A 4 版 (縦) 用紙に横書きとする。
- 4) 原稿の各ページの中央下にページ数を記入するものとする。
- 5) Microsoft Word を使用するものとする。

2.3 役務実施期間

契約締結後以降、平成28年3月22日（火）までの間とする。

3 納入品

- a) 翻訳物の文書（A4版（縦）用紙、横書き）：1部
- b) 作成した翻訳データ（Microsoft Word ファイル）CD-ROM：1部

4 監督・検査

支出負担行為担当官が定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

5 その他の指示

5.1 閲覧文書

契約相手方は、本契約の履行において官側の保有する統合用語集を必要とする場合には、官側と調整の上、統合幕僚学校内において閲覧することができる。この際、契約相手方は、この文書の内容について、部外に漏洩又は転用してはならない。

5.2 提出書類

提出書類は、表2による。

表2－提出書類

番号	件名	数量	提出先	提出時期	媒体
1	作業工程表	1部	統合幕僚学校 (教育課研究室)	契約締結後速やかに。	紙
2	作業関係者名簿 (管理責任者及び翻訳従事者)	1部			紙

5.3 著作権

本契約により著作権が生じる場合は、その権利は、官側に帰属するものとする。

5.4 仕様書の疑義

契約相手方は、この仕様書に関して疑義が生じた場合は、支出負担行為担当官と協議するものとする。

平成27年度部外委託業務

「米軍統合出版物の翻訳」

参加資格に関する適合条件について

平成27年8月

統合幕僚学校 教育課

1 適合条件

「米軍統合出版物の翻訳」における事業では、以下の条件を満たすこと。

(1) 管理体制

翻訳の進捗及び品質を管理するとともに、官側との連絡調整や校正への対応を行うための体制と管理責任者を有している。

(2) 翻訳従事者

自衛隊もしくは米軍に関する公的文書、またはそれに準ずるもの（例：学術論文、機器類の取扱説明書、米国以外の他国軍に関する公的文書等）の翻訳経験を有し、軍事あるいは安全保障に関する専門用語を適切に日本語翻訳できる能力を有する者を翻訳従事者として1名以上確保している。

2 提出書類

(1) 翻訳業務の概要：1部

① 業務体制を示した管理組織図及び管理責任者の実名・経歴

本業務の実施にあたり、翻訳の進捗及び品質の管理並びに官側との連絡調整や校正への対応を行う体制と管理責任者がわかるもの。

② 翻訳従事者全員の实名・経歴

- ・契約上実名を示せない場合は、その旨記載した上でイニシャルも可。
- ・各個人について、翻訳経験（自衛隊もしくは米軍に関する公的文書、またはそれに準ずるものの翻訳経験を含む）及び公的資格（その種類及び級）を記載する。

(2) 翻訳課題に対する日本語訳：1部

① 翻訳課題

別添「翻訳課題」

② 日本語訳の様式

- ・紙媒体とする。
- ・A4用紙（縦使用、横書き）とし、ページ数、書式は任意とする。
- ・社名及び翻訳者署名を入れる。

(3) 会社概要：1部

3 提出先

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町 5-1

統合幕僚監部総務部総務課会計室

翻訳審査課題

MISO and Information Operations

MISO play a central role in the achievement of the joint force commander's (JFC's) information objectives through their ability to induce or reinforce adversary attitudes and behavior favorable to these objectives. In order to ensure all aspects of IO are properly integrated and synchronized into the combatant command planning process, an IO cell chief is chosen. This cell chief convenes meetings of the IO cell periodically in order to facilitate the integration of information-related capabilities. Within the IO cell, the MISO representative integrates, coordinates, deconflicts, and synchronizes the use of MISO with other IO capabilities.

The Joint Military Information Support Task Force

The JMISTF is responsible for providing MISO support to joint or multinational operations at the tactical and operational levels. The JMISTF is also responsible for deconflicting all MISO that occur under the joint task force and other commands as designated by the establishing authority.

Organizing Military Information Support Forces

If the JFC determines that MISO planning and execution requires control by a component command with that mission as its sole purpose, then the JFC requests establishment of a JMISTF or MISTF. **Control should favor centralized planning and direction and decentralized execution.** Considerations for MISO may dictate that control be at high national levels.

Support to Unified Action

MISO are integrated in joint and multinational military operations as well as actions conducted by other designated governmental agencies. To be effective, MISO must be fully integrated with the supported organization's planning and decision-making activities. MISO are a key capability in furthering US endeavors to deter aggression, and to maximize the commander's efforts to shape the operational environment, insert combat forces, neutralize the threat, and secure the region. When authorized, MIS forces may be used domestically under a designated lead federal agency's or other US civil authority's public information efforts during domestic emergencies.

Intelligence Operations

Ongoing intelligence support is critical to all phases of the MISO process. During phase I (Planning) of the MISO process, planners identify information requirements and use the intelligence process to request needed information used in conducting TAA in phase II. Phase II (Target Audience Analysis) includes thorough examination of the political, military, economic, cultural, religious, and psychological or social conditions that make up the operational environment, and impact the behavior of the audiences within that environment. Intelligence plays a critical role in

phase VII (Evaluation) by confirming or denying MISO MOEs. **Development of MISO-related information should be predicated on a detailed collection plan** with specific collection requirements to exploit all available sources and techniques.

United States Army Assets

In addition to dedicated military information support units, conventional Army units can also support MISO. With routine interaction with target audiences, they are in an ideal position to support MISO product dissemination and collect limited measure of effectiveness indicators for transmission to MISO planners.

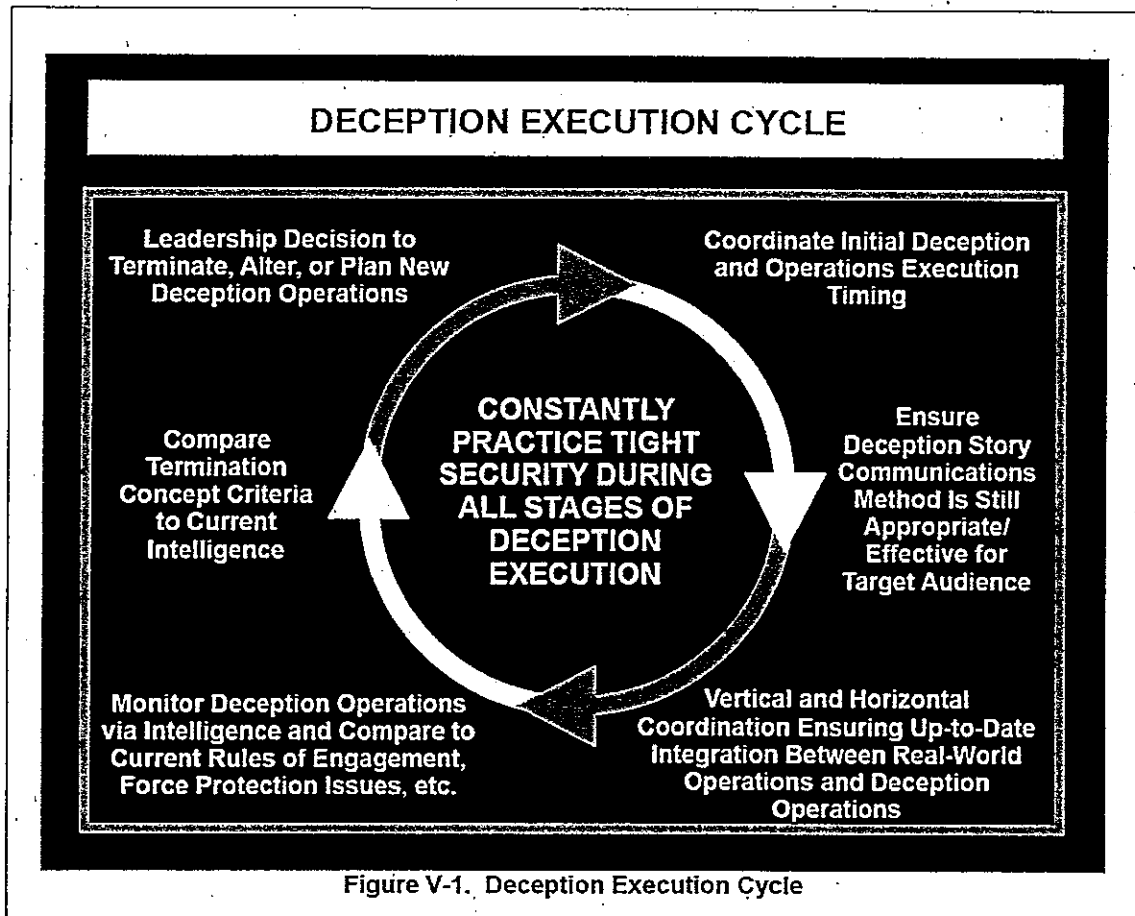
Army Service MISO assets provide a vital instrument of engagement across all military phases in support of the full range of military operations and interagency coordination in a foreign setting and under special circumstances during domestic emergencies as well.

United States Army Special Operations Command is the Army component command of United States Special Operations Command. Its mission is to command (if directed), support, and ensure the combat readiness of assigned and attached Army MIS forces for worldwide use.

Army Active Component Military Information Support Group organizes, equips, and collectively trains assigned and attached forces to rapidly deploy anywhere in the world and conduct MISO and other specified communication tasks in any environment in support of CCDR and the interagency as directed by the President and SecDef.

Reserve Component Military Information Support Groups organize, train, and equip assigned and attached forces to deploy anywhere in the world and conduct MISO and other specified communication tasks in any environment in support of CCDRs and the interagency as directed by the President and SecDef.

- Throughout the deception execution cycle it is imperative that tight security is practiced to protect the MILDEC and the operations that are supporting or being supported. Figure V-1 provides an example of this process.



入 札 書 ・ 見 積 書

平成27年10月2日

支出負担行為担当官

防衛省統合幕僚監部総務部総務課

会 計 室 長 小 嶋 雅 仁 殿

住 所

会 社 名

調達要求番号：15S1E9031

代表者名

印

統合幕僚監部「入札及び契約心得」及び基本契約条項等を承諾の上、下記のとおり提出します。

金額¥			履 行 期 限		平成28年3月22日	
			履 行 場 所		仕様書のとおり	
件 名	規 格	単位	数量	単価	金 額	備 考
米軍統合出版物の翻訳	仕様書のとおり	式	1			
合 計						

(注) 単価及び金額欄には、見積った契約金額の100/108に相当する金額を記入する。